ALINCO

ポータブルハンズフリー拡声器

DLS-01

取扱説明書

アルインコのポータブルハンズフリー拡声器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させるために、この取扱説明書を最後までお読みいただくようお願いいたします。アフターサービスなどについても記載していますので、この取扱説明書は必ず保管してください。また、補足シートや正誤表が入っている場合は取扱説明書と合わせて保管してください。本機はポータブルハンズフリー拡声器です。両手をふさぐことなく、ガイドでの使用、工場見学、イベント、誘導等の様々な用途で活用できます。

アルインコ株式会社 電子事業部

東京支店 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番4号 日本橋プラザビル14階 TEL.03-3278-5888
名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目10番19号 サンエイビル4階 TEL.052-212-0541
大阪支店 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号 淀屋橋ダイビル13階 TEL.06-7636-2361
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13番34号 エコービル2階 TEL.092-473-8034

アフターサービスに関するお問い合わせは
お買い上げの販売店または、フリーダイアル 0120 0120-464-007
全国どこからでも無料で、サービス窓口につながります
受付時間/10:00～17:00月曜～金曜(祝祭日及び12:00～13:00は除きます)
ホームページ https://www.alinco.co.jp/ ＞事業案内＞電子事業部 をご覧ください。
製品のカタログは無償で郵送します。弊社HPのお問い合わせフォーム、または最寄りの営業拠点にお電話でご依頼ください。

PS1003A
FNFE-NH

- ヘッドセットは消耗品として、ご購入直後の動作不良以外は保証の対象外とさせて頂きます。使用方法をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本製品には明確に定められた製品寿命はありません。

安全上のご注意

◎ 本機を正しく安全にお使いいただくため、「安全上のご注意」をご使用前にお読みください。使用者や周囲の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、**次の内容をよく理解してから本文をお読みください。**

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

*重傷とは、けが、やけど、感電、骨折などの傷害で入院や長期通院をしたり、後遺症が残ったりするものを指します。
*傷害とは、治療に入院や長期通院の必要がないやけど、けが、感電などを指します。
*物的損害とは、家屋、財産、家畜及びペットなどにかかわる拡大損害を指します。

免責事項について

●天災や火災及び弊社の責任以外の火災、本機の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とはことなる使用方法で本機を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●本機の故障、誤動作、不具合、または停電などの外部要因にて通信などの機会を失ったために生じた純粋経済損害、また人命救助などを目的とした通信に本機を使用し、通信の途絶、故障や誤動作、電池の消耗などにより人命に関わる事態が生じても、弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●弊社が関与していない接続機器との組合わせによる誤動作などから生じた損害は、一切の責任を負いません。

■ 本体、ヘッドセットマイクロホン

⚠注意

◎ **本機をズボンなどのポケットに入れたまま、椅子などに座らないでください。**
無理な力が加わり、内蔵のバッテリーが破損し発火、発熱、けがの原因となります。
◎ **本機の定格温度を必ず守ってご使用ください。**
定格外の温度範囲などで使用した場合、故障の原因となることがあります。
◎ **本機の端子に半田付けをしたり、端子間を金属類で接続したりしないでください。**
火災、発熱、感電、けが、故障の原因となります。
◎ **電子機器類の近くで使用しないでください。**
本体や電子機器類にノイズが入る恐れがあります。
◎ **拡声中、スピーカーにマイクを近づけたり、マイクを手などでふさぎながら使用しないでください。また、室内で使用する時は音量を上げすぎないでください。ハウリングが生じる原因となります。**

■ 充電スタンド(別売EDC-308R)

⚠警告

◎ **充電スタンドに水を入れたり、ぬらしたりしないでください。また、水にぬれたときは使用しないでください。**
火災、発熱、感電、やけどの原因となります。
◎ **充電端子接点部に金属類を差し込まないでください。**
火災、発熱、感電、けが、故障の原因となります。

⚠注意

◎ **次の事項を守らないと、火災、液漏れ、発熱、感電、故障、充電不良の原因になります。**
- 0℃～+45℃以外の環境で充電しないでください。
- 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所で使用しないでください。
- 充電後や充電しないときは、ACアダプター(または、電源コード)をコンセントから抜いてください。
- 指定以外の電圧で使用しないでください。
- 水のかかるところ(調理台のそばなど)では使用しないでください。

■ 内蔵バッテリー(リチウムイオンバッテリー)

⚠危険

◎ **火やストーブのそば、車内や炎天下など、高温になる場所での使用、充電、放置は絶対にしないでください。**
バッテリーの性能や寿命が低下、保護回路が動作して充電できなくなったり、保護回路が破損したりして破裂、発煙、発火や火災、液漏れ、やけどの原因になります

⚠警告

◎ **指定の充電時間を経過しても充電を完了しないときは、直ちに充電を中止してください。**
充電をつづけると、発煙や発火を起こす危険性があります。
◎ **コンクリートなどの固い床に落としたり、強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。**
外観上、ひび割れや破損がない場合でも、内部で破損している場合があり、その状態で使用をつづけると、破裂、発火や火災、発熱や発煙の原因になります。
◎ **購入時に比べ運用時間が極端に短くなったとき、バッテリーは寿命です。**
使用をつづけると、発煙や発火の原因となります。
◎ **使用中や充電中に、いつもより発熱するなど異常と感じたときは、使用を中止してください。**
使用を続けると、バッテリーの破裂、発熱、液漏れ、故障の原因となります。
◎ **満充電になった直後に再充電をしないでください。**
繰り返し行うと過充電となり、バッテリーの破裂、発熱、液漏れ、劣化の原因となります。

⚠注意

◎ **次の項目を守らないと、破裂、発火や火災、発熱や発煙、液漏れ、感電、やけどの原因になります。**
- 火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- 水や海水につけたり、ぬらしたりしないでください。

◎ **次の注意事項を守らないと、破裂、発熱、液漏れ、サビ、性能や寿命の低下の原因になることがあります。**
- バッテリーを満充電にした状態、または完全に使い切った状態で長期間放置しないでください。長期間バッテリーを保管する場合は、バッテリーを完全に使い切った状態から1時間程度充電した後、保管してください。
- 本機を使用しないときは、必ず電源を切ってください。

※ 本機は電源オフの状態でも待機電流が流れ、僅かながらバッテリーの減りが生じます。長期間保管していると充電が無くなっている場合があります。

アフターサービスについて

◎ **保証と保証書**
修理やメンテナンスなど、保証の詳細は販売店との間の契約が優先されますのでご購入時によくご確認ください。弊社の製品保証の内容は弊社発行の保証書に記載されています。保証書には購入店名、購入日の記入(または専用ステッカー貼付けなど)と、記載の製造番号に間違いがないかをお確かめの上、本書と一緒に大切に保管してください。
記載がないときは販売店発行のレシート、納品書など購入店と購入日が証明できる書類を一緒に保存してください。購入店と購入日が証明できない場合は製品保証が無効となりますのでご注意ください。

◎ **保証期間が過ぎたら**
お買い上げいただいた販売店または弊社サービス窓口へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償で修理いたします。アフターサービスや製品に関するよくあるご質問は「アルインコ 電子 FAQ」をキーワードにネット検索してください。ご不明な点がありましたら、お買い上げいただいた販売店または弊社サービス窓口へご相談ください。

◎ **製造終了製品に対する保守年限に関して**
弊社では製造終了後も下記の期間、製品をお使い頂けるように最低限必要な補修用部品を常備しています。ただし、不測・不可抗力の事態により在庫部品に異常が発生したような場合はアフターサービスをご提供できなくなることもありますので、あらかじめご了承ください。
補修部品の保有期間は、生産終了後5年です。

◎ **注意事項**
- 改造、分解されたり銘板やラベル類が剥がされた製品は、修理をお断りすることがあります。
- ラベル類が隠れるように他のシールやステッカーが貼られている場合、修理の際に弊社サービスセンターで破棄させていただきます。ラベル類の印字が薄れてきた場合はお買い上げいただいた販売店かサービスセンターにご相談ください。
- 修理見積や保険用の証明書の発行は、一部有償です。
- 内蔵しているリチウムイオンバッテリーは消耗品です。詳しくは本書の「本機内蔵バッテリー(リチウムイオンバッテリー)の特性と寿命について」をご参照ください。
- 拡声器本体は設計段階で外郭保護等級IP67相当の耐塵防水試験に合格しています。
  ・個別の製品を出荷前に防水検査しているものではありません。
  ・常に水しぶきや海水、油脂、薬品がかかる環境や、鉄粉は飛散するような環境での使用で発生する不具合については保証しておりません。
  ・運用時は防水性確保のためヘッドセットを本体にしっかり取り付けてください。
  ・ヘッドセットのマイクユニットは防水ではありません。マイクスポンジに浸水するような環境では使用をお控えください。

■ 共通(本体/内蔵バッテリー/別売充電スタンド/別売ACアダプター)

⚠危険

◎ **引火性ガスが発生する場所では使用しないでください。**
爆発、火災、感電、故障の原因になります。本機は防爆仕様ではありません。

⚠警告

◎ **雷鳴が聞こえたときには、落雷のおそれがありますので、本体、充電スタンド、ACアダプターには触れないでください。**
感電の原因になります。
◎ **分解、改造しないでください。**
火災、感電、故障の原因になります。
◎ **次の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。**
- 指定以外の機器を充電しないでください。
- 指定以外の充電スタンドを使用しないでください。
- 指定以外のACアダプターを接続しないでください。

◎ **万一、発煙、異臭、異音などの異常がある場合は、使用しないでください。**
継続してお使いになると、火災、感電、故障の原因になります。すぐに電源を切り、充電スタンドをご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜き、煙が出なくなったことを確認してから、お買い上げの販売店、または、弊社サービスセンターにご連絡ください。

⚠注意

◎ **直射日光の当たる場所や炎天下の車内、空調機器の吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。**
変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。
◎ **ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所、振動の多い場所には置かないでください。**
落ちたり、倒れたりして、火災、けが、故障の原因となることがあります。
◎ **小さいお子様やペットの手が届かない場所で使用、保管してください。**
感電やけがの原因になります。

■ ACアダプター(EDS-37充電ケーブル/別売EDC-300 ACアダプター)

⚠警告

◎ **ぬれた手で電源プラグに絶対に触れないでください。**
感電の原因になります。
◎ **ACアダプターや接続ケーブルにキズがある場合(芯線の露出、断線など)や、ACコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。**
火災、感電、故障、データの消失、破損の原因となります。
◎ **コード類を加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、コード類の上には重いものを載せないでください。**
火災、感電、故障の原因になります。
◎ **ACアダプターを抜き差しするときは、電源コードを引っ張らないでください。**
火災、感電、やけどの原因となります。

⚠注意

◎ **次の事項を守らないと、火災、液漏れ、発熱、感電、故障の原因になります。**
- 0℃～+45℃以外の環境で使用しないでください。
- 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所で使用しないでください。
- 接続機器を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 指定以外の電圧で使用しないでください。
- ACアダプターをタコ足配線状態に接続して使用しないでください。

■ ハウリング

⚠注意

◎ **マイクと本体スピーカーの距離をなるべく離して装着してから電源を入れ、拡声スイッチを押す前に音量を最低に下げてください。**
本機が拡声状態のとき、マイクとスピーカーの距離が近いと大きな金属音がする「ハウリング」が起きます。不快な音が急に大音量で鳴ると周りにいる人を驚かせ、作業中の手が滑る、持っているものを落とす、などすればけがや事故の原因になります。
◎ **人や動物の耳のすぐ近くで電源を入れないでください。**
ハウリングや誤動作で大きな音が鳴ると耳を傷める原因になります。

本機内蔵バッテリー(リチウムイオンバッテリー)の特性と寿命について
◎ リチウムイオンバッテリーは消耗品です。
充電状況を定期的に確認してください。いつもより発熱しているなどリチウムイオンバッテリーに異常があると思われたときは、使用を中止してください。
◎ 使用せずに保管している状態でも、劣化が進行します。
劣化がはじまると、満充電状態からでも運用時間が短くなります。
◎ 劣化したリチウムイオンバッテリーは発火や火災の原因となることがありますので、使用しないでください。
◎ 充電が完了しても運用時間が極端に短くなったときは寿命です。
本機の性能を十分に活用するためにも、3年を目安、長くても5年以内にバッテリー交換してください。

バッテリーの交換と廃棄について

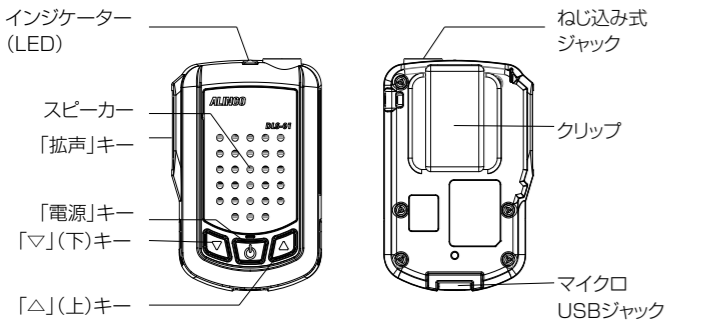
- 本機の内蔵バッテリーはユーザーが交換できるものではありません。本機は分解しないでください。販売店にご相談いただくか、本書の「アフターサービスについて」をご参照のうえ弊社サービスセンターにご相談ください。
- 廃棄の際はお住まいの地域のリチウムポリマーバッテリー、リチウムイオンバッテリー内蔵機器の廃棄処理ルールに従ってください。

定格

本体	
スピーカー最大出力	3W
外形寸法	56(W) x 88(H) x 26.2(D) mm(突起含まない)
使用温度範囲	-10℃～+60℃
充電温度範囲	0℃～+45℃
質量	135g(クリップ含む)

ヘッドセットマイクロホン	
形式	単一指向性エレクトレット型
感 度(0dB=1V/1Pa, 1kHz)	-47dB
インピーダンス	2.2kΩ
質量	36g

各部の名称

■ 本体

注意 ・スピーカーにシール類を貼り付けないでください。音が拡声しにくくなります。

名称	機能
「拡声」キー	キーを押すと拡声状態（拡声する状態）になります。 再度キーを押すと待機状態（拡声しない状態）になります。
「電源」キー	（電源オフのとき）長押しで電源をオンします。 （電源オンのとき）長押しで電源をオフします。
「△」(上)キー	音量を上げます。
「▽」(下)キー	音量を下げます。

付属品と取り付け方

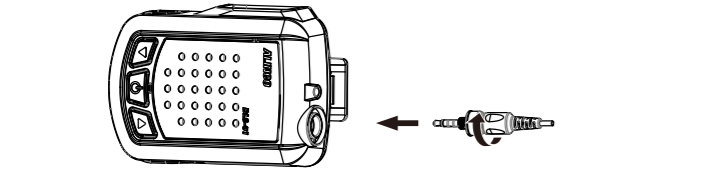
□本体　DLS-01
□ヘッドセットマイクロホン　EME-844
（以下ヘッドセットと表記）
□充電用USBケーブル　EDS-37
□保証書
□取扱説明書（本書）
□クリップ（取り付け済）　BH0069S

クリップ取り付け、取り外し

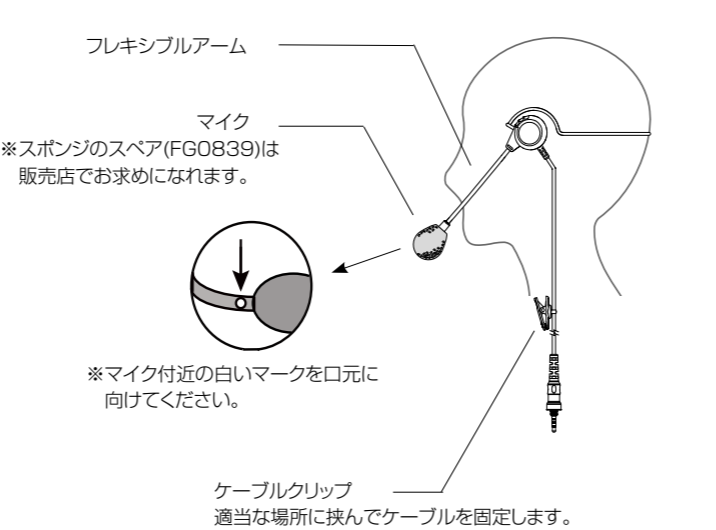
本機のクリップは出荷状態で取り付け済みです。
取り外すときはクリップを図の①を押しながら②の向きに引っ張ります。取り付けるときはクリップを図の向きで本体に挿入します。
※シリアル番号は本機裏右下のラベルに記載しております。
※クリップのスペア（BH0069S）は販売店でお求めください。

注意 イラストの位置にあるシールは絶対に剥がしたり、このシールを覆うように別のシールを貼ったりしないでください。浸水や音質不良など故障の原因になります。

ヘッドセットを接続する

ヘッドセットのプラグをジャックに差し込み、時計方向（右）に回転が止まるまでねじ込んでください。差し込むだけでは動作しません。取り外すときは反時計方向（左）に回してください。

注意
・プラグを取り外す際はプラグの胴部分を指で持って、ゆっくり反時計方向に回して引き抜いてください。コードを引っ張るとコードの消耗を早めるばかりでなく、故障の原因になりますので絶対にお止めください。
・ジャックは故障の原因となりやすい部分です。プラグ部分で曲げたり、ねじったり、斜め方向に挿したりしないでください。
・ご購入直後の初期不良以外、プラグ、ジャックやケーブルの破損は保証の対象外となりますので充分ご注意ください。
・弊社純正以外のオプション品を接続しての不具合は、製品保証の対象外となりますので充分ご注意ください。また弊社は一切の責任を負うものではありません。

ヘッドセットを装着する

注意
・初めてお使いの時はまず本体を満充電にしてください。
・ハウリング防止のため電源を入れる前に必ずマイクを装着してください。

マイクの受音部側（白いマークがある側）を口元に向けてください。フレキシブルアームを曲げてマイクを口の近くまで（1～2cm）調整します。本体をズボンの上部などにクリップで挟み、固定します。

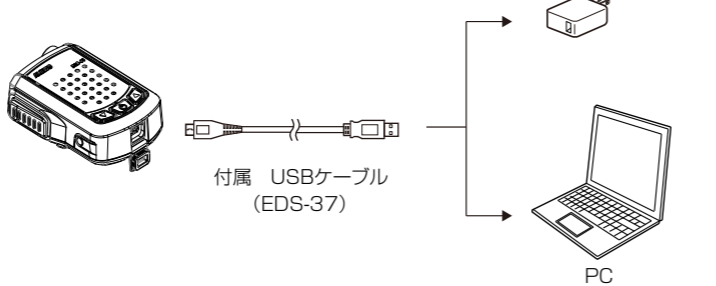
注意
・受音部が適切な方向に向いていない場合、ハウリングや適切な音を出力できない場合があります。
・受音部を口元から約1~2cm離してください。近すぎると音が歪み、離しすぎるとマイクが音を拾いにくくなります。
・フレキシブルアームを曲げるのに力を入れすぎたり、マイクを回転させたり、引っ張ると故障の原因となります。

■内蔵バッテリーを充電する

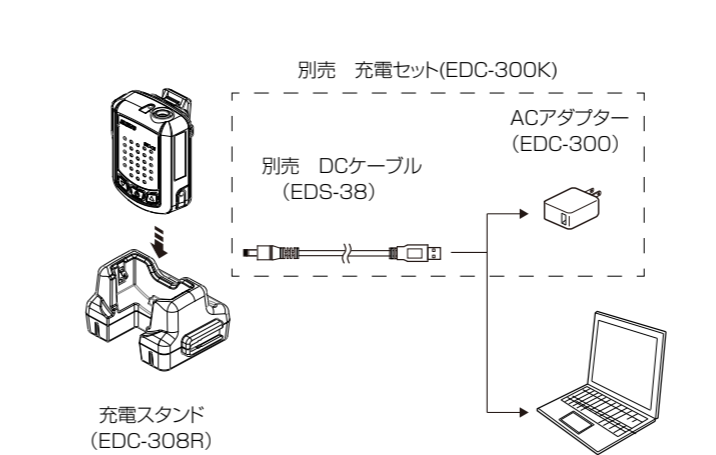
注意
・充電スタンドに本機を挿入してもうまく充電しないときは、充電端子の汚れを乾いた布で拭き取ってください。
・本機は出荷時には十分に充電されていません。お買い上げ後に満充電にしてからご使用ください。
・弊社の充電スタンドは対応する弊社製品専用です。
・充電中は使用できません。電源を入れたまま充電すると、自動的に切ってから充電を始めます。
・リチウムイオンバッテリーは定格電圧（50％充電程度）での保存が推奨されています。特にバッテリーが減ったまま保存すると数カ月で充電できなくなることがありますので、定期的に通電して補充電するメンテナンスをおこなってください。
・充電中は本機を揺らしたり、無駄な抜き差しを繰り返したりしないでください。充電電圧が正しく検出されず、本機の充電状態を示すインジケーターが適切に動作しなかったり、途中でも充電動作を終了することがあります。

● USBケーブル（EDS-37）を使う

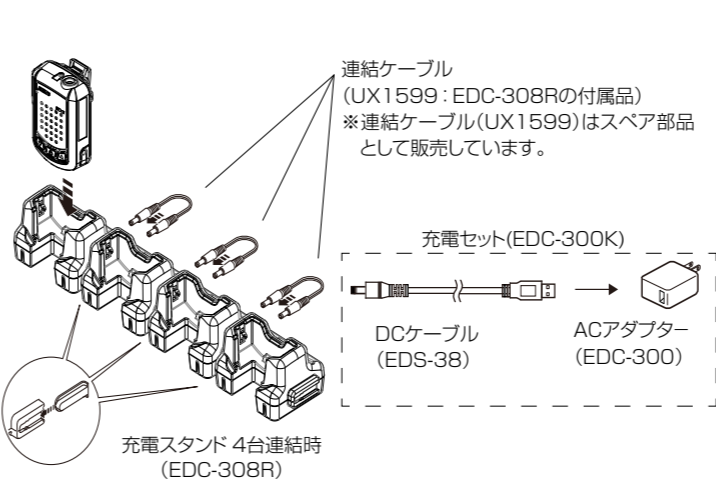
①本機下部のゴムキャップの突起部に指をかけて手前に引き、開けます。
②USBケーブルのマイクロUSBプラグ側を本機に接続します。
③USBケーブルのUSBプラグ側をACアダプターまたはPCに接続します。
④ACアダプターを使用する際は、ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。（ACアダプター0.5A以上）
⑤充電が開始され赤色インジケーターが点灯します。
⑥充電が完了すると緑色インジケーターが点滅します。
⑦充電が終わったらUSBケーブルを抜き、ゴムキャップをしっかり閉めます。

※市販のUSBアダプターとUSBケーブルの使用は製品保証の対象外です。

● 別売のEDC-308Rを使う

①DCケーブルのDCプラグ側を充電スタンド裏面にあるいずれかのジャックに接続します。
②DCケーブルのUSBプラグ側をACアダプターまたはPCに接続します。
③ACアダプターを使用する際はACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。（ACアダプター0.5A以上）
④本機のマイクロUSBジャックのキャップが閉じていることを確認します。
⑤本機をEDC-308Rのポケットに図の向きで挿入します。
⑥充電が開始され赤色インジケーターが点灯します。
⑦充電が完了すると緑色インジケーターが点滅します。

別売　充電セット(EDC-300K)
ACアダプター
(EDC-300)
別売　DCケーブル
(EDS-38)
充電スタンド
(EDC-308R)
PC

● 別売のEDC-308Rを連結して使う

①EDC-308Rどうしを連結します。（最大4台連結できます）
②充電スタンド裏面のジャックに連結ケーブルを接続します。
③DCケーブルのDCプラグ側を端の充電スタンド裏面のジャックに接続します。
④DCケーブルのUSBプラグ側をACアダプターEDC-300に接続します。
⑤EDC-300を家庭用コンセントAC100Vに接続します。
⑥本機をEDC-308Rのポケットに図の向きで挿入します。
⑦充電が開始され赤色インジケーターが点灯します。
⑧充電が完了すると緑色インジケーターが点滅します。

※USB式ACアダプターは2A以上の電流が流れるものが必要です。

充電時間と運用時間

・充電時間：放電状態の内蔵電池を約3時間で満充電できます。
・充電温度範囲：0℃～＋45℃　この範囲以外では正しく充電できません。
・運用時間の目安：満充電から約7時間（10秒拡声、5秒待機の繰り返し、音量レベル6で使用する場合）。使用環境、特に音量設定で大きく変わります。

注意 本機は待機電流で電源オフでも内蔵電池を放電させます。月単位で使わないときはインジケーターが赤色点滅するまで放電してから1時間程度補充電して、25℃程度の乾燥した暗所で保管してください。また2カ月をめどに同様の補充電を行ってください。

オプション一覧

□EDC-300　USB式ACアダプター（2A）
□EDC-300K　充電セット（EDS-38とEDC-300のセット）
□EDC-308R　連結充電スタンド（連結ケーブル付属）
□EDS-38　EDC-308R用DCケーブル

インジケーター表示について

インジケーター表示	機能
緑色点灯	電源オン/待機状態
赤色点灯	拡声状態/充電中
緑色点滅	満充電
赤色点滅	減電池状態
赤緑交互点滅	充電温度異常時

基本操作

注意
・室内はハウリングしやすいので音量を最低にしてから調整してください。
・電源を切った後も前回使用時の音量レベルを記憶しています。違う環境で電源を入れるときはハウリングしないよう、音量に注意してください。
・付属品のマイクは指向性があります。マイク付近の白いマーク側が必ず口元に向いていることを確認し、使用してください。音を正しく拾わなかったり、ハウリングが生じる原因となります。
・ハウリングが生じたときは「拡声」キーを押します。スピーカーとマイクの距離をできるだけ離し、音量を下げてから再度「拡声」キーを押して音量調整してください。

キー操作について

本書中、「押す」は押した後、すぐにはなすことを指します。長く押しすぎると違う動作をすることがあります。「長く押す」「長押しする」は機能が動作するまで押し続けることを指します。

電源を入れる／電源を切る

「電源」キーを長押しすると、インジケーターが緑色に点灯し、電源が入ります。
「電源」キーを長押しすると、電源が切れます。

音量を調整する

「△」キーを押すと音量が大きく、「▽」キーを押すと音量が小さくなります。
1～10での10段階変更できます。

拡声する

「拡声」キーを押すとインジケーターが赤色に点灯し拡声状態になります。
「拡声」キーをもう一度押すとインジケーターが緑色に点灯し待機状態になります。

参考
・拡声しないときは待機状態に戻すように心掛けてください。バッテリーの持ちが良くなり、ハウリング防止にも有効です。
・待機状態で15分間放置すると自動的に電源が切れます。

故障とお考えになる前に

「故障かな？」と思われたら、まず以下の処置をご確認ください。また、アクセサリーが原因の不具合もありますので必ず点検してください。

症状	原因	処置
●電源が入らない	バッテリーの消耗	充電する
	バッテリーの過放電保護回路が動作している	バッテリーを十分に充電してから電源を入れる
●拡声できない	拡声状態になっていない	「拡声」キーを押して拡声状態にする
	ヘッドセットのプラグが外れかけている	本体のジャックに正しくねじ込む
●ノイズが入る	周辺の電子機器などが妨害している	周辺機器との距離をはなす
●音が小さい	バッテリーの消耗	充電する
	音量が小さくなっている	「△」キーを押して音量を大きくする

メンテナンス

本体が汚れたときはホコリをブラシで落としてから小型家電清掃用のウエットティシュで、ヘッドセットは軽く湿らせた布で全体を拭いて汚れを落として、すぐに乾拭きしてください。マイクスポンジは汚れたら新品に交換してください。

● 仕様、定格は予告なく変更する場合があります。
● 本書の説明用イラストは実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。本書の内容を無断転載することは禁止されています。
● 乱丁、落丁はお取り替えいたします。